

# あげお 議会だより



邦楽器が織り成す八一毛三（市役所市民ホール）

## 主な内容

就任あいさつ・各委員会委員構成一覧.....	2 P
市長の提案説明.....	3 P
委員会の主な審査内容・討論.....	3 ~ 5 P
請願の結果.....	4 P
今議会で決まった人事.....	5 P
提出議案とその結果.....	6 ~ 7 P
市政に対する一般質問.....	8 ~ 11 P
委員会活動、意見書、傍聴席から一言.....	12 P

## 平成17年12月定例会日程

12月5日.....	開会、議案の上程 提出議案の説明
12月7日.....	議案に対する質疑、委員会付託
12月8日.....	総務・建設水道常任委員会
12月9日.....	文教経済・福祉消防常任委員会
12月13日.....	一般質問
12月14日.....	一般質問
12月15日.....	一般質問
12月16日.....	一般質問
12月21日.....	委員長報告、討論、採決、正副議長選挙、 各常任委員会委員及び議会運営委員会委員 の選任、会期の延長
12月22日.....	上尾、桶川、伊奈衛生組合議会議員の選挙、 埼玉県都市競艇組合議会議員の選挙、 議案第129号の上程 提出議案の説明、採決 議員提出議案の上程 討論、採決、閉会

就任あいさつ



議長 永吉 勇



副議長 矢部 勝巳

市民の負託に応える  
議会運営を目指して

私たちは、昨年の12月定例会市議会で、議員各位の推挙により、議長、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、あらためてその職責の重大さを痛感している次第です。

昨年は、21世紀初の国際博覧会「愛・地球博」が、「自然と叡智(えいち)」をテーマに愛知県で開催され、人類と自然が共生する持続可能な社会を実現しようというメッセージが発信されました。

このような中、米国では、超大型ハリケーン「カトリーナ」の上陸、パキスタン北部の大地震、また、日本におきましても福岡県西方沖地震や台風14号の上陸など自然の猛威を感じさせられた一年でした。

一方、国内の経済情勢は、やや回復傾向といわれているものの、地方自治体を取り巻く環境は依然として厳しく、「三位一体改革」のもとで、国・県との調整など地方として多くの対応が求められております。

市議会としても、皆様のご意見を市政に反映させ、活発な議会活動を通して皆様の負託に応えていくよう、誠心誠意努めさせていただきますので、今後とも引き続き、ご支援・ご協力を心からお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りし、就任のあいさつといたします。

各委員会委員構成一覧

(平成18年1月1日現在)

【常任委員会】

上尾市では、議案審査を行うために四つの常任委員会を設けています。議員は、それぞれ一つの常任委員会に属し、今後2年間は常任委員として所属部門に属する事務についての調査や請願などの審査に当たります。

<所管事項>

総務 歳入全般、総合計画、行財政改革、情報公開、住民自治、青少年対策など。  
 文教経済 環境対策、ごみ処理、農業、商業、工業、学校教育、教育施設、生涯学習、スポーツ振興など。  
 建設水道 都市計画、区画整理、公園、開発指導、建築指導、道路、下水道、河川、水道事業など。  
 福祉消防 福祉、国民健康保険、国民年金、交通、防災、保健衛生、消防など。

委員会名	定数	委員名 ( =委員長 =副委員長)			
総務常任委員会	8	斉藤 隆志 黒須 喜好	清水 義憲 佐野 昭夫	児玉 晋 鍵山 節子	矢部 勝巳 永吉 勇
文教経済常任委員会	8	中村 清治 平野 佳洋	糟谷 珠紀 新木 辰男	深山 孝 伊藤美佐子	島村 充 武藤 政春
建設水道常任委員会	8	野本 順一 畠山 稔	島村 穰 秋山かほる	橋北 富雄 森島岐代子	田中元三郎 松木 清作
福祉消防常任委員会	8	遠藤 朝子 鴨田 幸子	谷澤 公彦 西村テル子	道下 文男 松崎 真一	田中 守 岡野 喜一

【議会運営委員会】

議会運営のため議員間の意見調整を行い、会期、議事日程など議会を円滑に進行させるとともに、議会に関する条例・規則などについて審査に当たります。

委員会名	定数	委員名 ( =委員長 =副委員長)			
議会運営委員会	9	平野 佳洋 中村 清治 森島岐代子	田中元三郎 田中 守	道下 文男 畠山 稔	橋北 富雄 遠藤 朝子

【議会報編集委員会】

議会での一般質問や委員会審査の内容、議決結果などについて市民の皆さんに市議会の動きをお知らせする「あげお議会だより」の編集に当たります。

委員会名	定数	委員名 ( =委員長 =副委員長)			
議会報編集委員会	8	畠山 稔 鴨田 幸子	児玉 晋 秋山かほる	清水 義憲 遠藤 朝子	島村 穰 (欠員1)

【一部事務組合議会議員】

地方公共団体の事務の一部を効率よく広域で処理するために、一部事務組合を設けることができます。上尾市が構成団体となっている一部事務組合は二つあり、その組合会議に一定数の議員が選出されています。

組合名	定数	議員名			
上尾、桶川、伊奈衛生組合	6	深山 孝 伊藤美佐子	児玉 晋 松木 清作	平野 佳洋	田中 守
埼玉県都市競艇組合	1	松崎 真一			

12月定例会で審議した議案は、市長提出議案及び諮問が44件、議員提出議案が10件の計54件で、うち49件を原案のとおり可決・同意・異議なき旨答申し、5件を否決したほか、9月定例会で閉会中の継続審査として、決算特別委員会に付託した平成16年度各会計歳入歳出決算認定議案8件も原案のとおり認定しました。

### 市長の提案説明から

#### 上尾市一般会計補正予算

今回の補正については、年度も残り少ないことから、緊急性の高い事業への予算配分とともに、既存事業については、事業費の決算見込みに伴う関連予算の整理を行い、編成しました。その結果、補正額は3億4,834万6,000円となり、累計予算額は491億9,704万6,000円となりました。

**総務事業**として、防犯意識の高まりにより設置要望の多い道路照明灯整備に係る経費を増額計上しました。

**福祉事業**として、保育所の待機児童の解消を目的とした「幼稚園保育所一体化促進事業」に係る経費や、国民年金保険料収納対策推進のため、社会保険庁との磁気媒



12月議会最終日の採決の様子

体による情報交換システムを開発する経費を新たに計上しました。

また、生活保護費や乳幼児医療費などの医療費、及び、身体障害者や知的障害者などに対する各種施策については、事業費の増減見込みに伴う関連予算の整理を行いました。

**衛生事業**として、健康診査委託料や葬祭用具整備に係る経費を増額計上しました。

**土木事業**として、県道鴻巣桶川さいたま線整備に係る経費や中道道東側地区第一種市街地再開発事業に係る経費、並びに、氷川山公園整備に係る経費を計上しました。

**教育事業**として、図書館本館の拡張用地を土地開発公社から買い戻す経費や市民体育館の屋上防水工事のための経費、並びに、小・中学校の給食調理用器具のアスベスト対策に係る経費を新たに計上

しました。  
以上が、主な事業ですが、これを賄う財源として、国庫支出金・県支出金・繰越金などを見込みました。

#### 条例その他

**上尾市自転車放置防止条例の一部を改正する条例の制定**については、放置自転車を撤去した場合に、当該自転車の利用者から費用を徴収するため、提案するものです。

**上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定**については、公民館の集会所兼体育室について、その利用の拡大を図るため、利用時間の区分及び使用料の額を変更するとともに、上平公民館に設置される陶芸窯の使用料を設定するほか、中央公民館の名称を変更したいので、提案するものです。

**上尾市重度心身障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定**については、重度心身障害者に支給される福祉手当について、市町村民税の課税状況による区分を加えないので、提案するものです。

**上尾市ペット霊園の設置等に関する条例の制定**については、市民の生活環境の保全のため、ペット霊園に関する許可制度を創設したいので、提案するものです。

**上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定**については、下水道使用料の額を変更するほか、排水設備の工事の実施に関する規定などを整備したいので、提案する

ものです。  
**上尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定**については、水道料金のメーター使用料金を廃止したいので、提案するものです。



土地開発公社から買い戻す図書館の拡張用地

### 委員会審査から

総務、文教経済、建設水道、福祉消防の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします。

#### 総務常任委員会

#### 条例制定 指定管理者の指定の 手続等に関する条例の制定

上尾市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例の制定について

この条例は、市の公の施設の指定管理者の指定の手続及び指定管理者の管理する公の施設の適正な管理の確保に関し、必要な事項を定めたものです。

**委員** この手続に関する条例が今回まで提出されなかった理由は何か。

**答** 現在管理委託業務をしている各施設に関し、指定管理者制度に移行が、市直営かという選択肢を、検討委員会で協議をしていたためである。

**委員** 指定管理者について事業報告などの情報公開や監査についてどのように行うのか。

**答** 地方自治法で規定されている「主要な施策の成果及び予算執行の実績報告書」で報告していきたい。また監査についても、今までの管理委託制度のときと同様の監査をすることができると考えている。

**委員** 市民の意見や要望がきちつと反映されるような中身で指定管理者が運営をしていかなければいけないと思うが、住民の意見はどのように反映されるのか。

**答** 市民の声を反映させることは、指定管理者制度の導入の有無にかかわらず大事なことでと考えている。従って、現在本格実施に向け試行中の行政評価制度の枠組みの中で、公の施設の利用者等のサービスマン満足度を測るような仕組みなどを今後研究していきたい。

条例制定

下水道の使用料金は

上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

この条例は、下水道使用料の額を変更するほか、排水設備の工事の実施に関する規定を整備し、指定工事店及び責任技術者に関する規定を加え、並びに指定工事店の指定及び責任技術者の登録について手数料を徴収するのです。

委員 上尾市下水道審議会の答申の附帯決議については検討されたのか。

答 附帯決議についても検討した結果、答申どおり提案しているものである。

委員 上尾市の1人当りの繰入金は県南6市の1人当りの繰入金の平均より2,505円少なくなっている。繰入金の金額を平均並みにすれば料金の値上げをしなくても済むわけだから、一般会計の繰り入れを今までどおりやるべきではないか。

答 繰入金については、事業開始の時期や普及率の状況、また地理的条件や人口の密集度によって処理原価が異なるため、市町村によって違ってくる。下水道事業だけを考えれば繰入金が多いということは使用料が抑えられることに

なるが、一般会計の他の事業を圧迫することや利用していない方の負担の不公平感、汚水処理の原因者負担の原則などから、下水道利用者には負担となるが、繰入金は本来少しずつ減らしていかなければならないと考えている。

委員 料金改定については3年ぐらいで見直しをしていくかというと思うがどのように考えているのか。

答 平成6年以来11年間市民に負担をかけることのないように、これまで事業の効率化・人件費の削減・基金の取り崩しなどで対応し据え置いてきたが、今回は4年間の財政期間を設け、今後は2年から4年の間で改定していかねればならないと考えている。

福祉消防常任委員会

幼稚園保育所一体化促進事業は

予算メモ 児童福祉総務費として3,000万円を計上。これは、幼稚園保育所一体化促進事業に係る経費で、幼稚園の一部を保育所に改修するものです。

委員 改修の内訳はどのようなものか。

答 ゼロ歳児から5歳児用の部屋全て、また、トイレなど幼稚園用のものを保育所に改修するものや、厨房設備を設置するもので

ある。

委員 待機児童解消という観点から、今後のこのような幼児一元化の考え方はあるのか。

答 幼稚園と保育所を同じ施設の中で運営していくことは、大変難しいことと考える。今回はゼロ歳から5歳までを通してお願いするものだが、今後も保育所・幼稚園と個別の施設整備の方が進むものと考えている。しかし、幼児教育を保育の中で取り入れていくという課題の中では、今回の事例はよい事例と考えており、先駆的にできればと考えている。

放置自転車の撤去費用の一部を徴収



上尾駅西口モンシェリー内の放置自転車

上尾市自転車放置防止条例の一部を改正する条例の制定について この条例は、放置自転車を撤去した場合に、当該自転車の利用者から費用の一部を徴収するもので

す。

委員 禁止区域内にあって撤去せざるを得ない状況について伺いたい。

答 禁止区域に駐車をし、一定時間を見て、整理指導をし、置かないように指導していくことが前提で、撤去は行政が最終手段として行っているものである。

委員 具体的に撤去を受けて、取りに来る人の割合と、実際撤去に1台当たりどのくらいの費用が掛かっているのか。

答 引き取りにくるのは全体の2割程度で、1台当たり6,200円の費用が掛かっている。

委員 2,000円を払うのであれば取りに来ない人が増えることも考えられるが、その辺で回収は可能と考えるか。

答 他市の状況を見ても、60パーセント台の回収率がある市もあり、このようなデータも参考に実施していきたい。

文教経済常任委員会

ペット霊園に関する許可制度は

上尾市ペット霊園の設置等に関する条例の制定について

この条例は、市民の生活環境保全のため、ペット霊園に関する許可制度を創設するものです。委員 全国の自治体の中で、こ

請願の結果

市民の皆さんから提出された請願は、委員会審査を経て12月21日の本会議で採決し、3件を採択しました。

採択された請願

上尾市内の水辺や雑木林及び緑地の保全・再生を計画的かつ着実に推進することを求める請願

上尾市大字小敷谷77番地1 西上尾第二団地2 30 501 代表者 上尾市環境保全団体連絡会

会長 小倉 新一 外7団体 手話通訳派遣事業の現行制度の維持に関する請願

上尾市東町2丁目5番6号 代表者 上尾市聴覚障害者協会 会長 新久 光三

上尾市中分2丁目482番地2 代表者 上尾市手話通訳問題研究会 会長 日高 信子

独立行政法人都市再生機構の家賃値上げに反対し、居住者の居住の安定のための施策拡充に関する意見書提出を求める請願

上尾市大字瓦葺2671番地2 代表者 尾山台団地自治会会長 尾上道雄 原市団地自治会会長 戸口佐一 西上尾第一団地自治会

理事長 鈴木照子 西上尾第二団地自治会会長 小野博 外1, 1

643人

のような条例はどの位あるのか。

答 調査時において、全国8市で条例制定しており、そのうち県内の日高市、八潮市、入間市の3市が既に制定している。

委員 許可基準は、細部にわたりに厳しく規定しているが、市内で基準に適合する場所はあるのか。

答 生活環境の保全を図るため、接道の道路要件を5メートル以上にしている。また、その条件がクリアされれば対象となる場所は存在する。

委員 現在、申請の相談はあるのか。

答 開発指導課によると現在までのところ開発許可申請の相談はない。

委員 既存の施設については、許可を受けたことのみならずなっているが、その後の指導についてはこの条例が適用されるのか。

答 既存の施設についても、この条例を基に指導していきたい。

### 今議会で決まった人事

#### 議会選出の監査委員に

佐野 昭夫氏

議会選出の監査委員 新木辰男

氏に就任し、後任として佐野

昭夫氏を選任することについて同意を求められ賛成多数で同意しました。

佐野 昭夫議員/66歳 市議当

選6回、副議長、駅周辺環境整備対策特別委員会委員長などを歴任。

住所は、原市2214番地4

#### 人権擁護委員に

神田 道子氏

神田 道子氏

人権擁護委員 神田道子氏、齊藤

藤實氏の任期は、平成18年3月31日

で満了となるため、神田道子氏を再び推薦することについてまた、齊藤藤實氏の後任として國嶋一

矩氏を新たに推薦することについて、意見を求められ全会一致で異議なき旨答申しました。

神田 道子氏/63歳

住所は本町一丁目2番4号

國嶋 一矩氏/61歳

住所は平方575番地1

### 反対討論

#### 要旨

平成16年度一般会計歳入歳出決算に反対する。

歳入について、個人住民税の均等割の値上げについては、市民9万人に影響し4,500万円の負担増となっている。今、景気の状態は、建設業やサービス業が不況の影響で減収となっている現状から、市民に負担を押し付けるべきではない。また、自衛官募集については、未来を担う子どもたちを戦場に送るような自衛官募集を行うべきではない。

歳出について、同和対策事業については、運動団体への補助金や研修事業が継続している。事業の

存続そのものが差別を温存するものであり、同和事業はやめるべきである。老人医療費については、助成制度の廃止によって3割負担となった。病気の早期発見・早期治療に反するものであり、制度の復活を求める。生活保護費については、高齢加算を今後3年間で廃止するとしている。憲法25条で保障されている最低限度の生活保障を下げるもので、公の基準額への

重大な影響を及ぼすものであり認めることはできない。上尾駅改修については、豪華な改修、必要以上の改修は必要ないと考える。予算的な裏付けもないままの計画は見直し、再検討することを求める。給食調理員は、どんどん減らされてきている。教育の一環として給食の役割を果たすためには、退職者を補充し引き続き常勤1人体制をなくすための努力を強く要望する。

上尾市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について・上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

市民体育館については、利用時間の改定とともに、利用料金を値上げするといふものであり、施設の利用を控えてしまうことになりかねない。公民館については、利用時間帯を細分化することにより1時間当たりの利用料が値上げとなり市民に新たな負担を増やすものである。

上尾市老人福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

ことぶき荘の管理を指定管理者に行かせるとともに、経費を節減するために、日曜日に加えて土曜日も休所日に改めるといふものだが、指定管理者制度は、施設の目的を効果的に達成するために必要と認めるときに、初めて適用でき

るものであり、サービスの低下・経費の削減が目的であってはならないとしている。指定管理者制度にすることによってサービスを低下させてはならない。

上尾市重度心身障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

所得制限を設け、住民税課税者に支給しないということは、重度障害者に対して、暮らしへの不安をさらに募らざるを得ない内容で、生きる希望さえも奪うような冷たい市政のあらわれである。

上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

上尾市の一般会計からの繰入金 は市民一人当たり平均9,181円であり、同じ流域下水道を使用している他の5市に比べてもはるかに低い繰入金である。また、市民は増税や景気低迷の中大変苦しい暮らしを強いられているため、高齢者や単身者に配慮した料金区分にするべきである。

上尾市平方スポーツ広場条例の制定について・上尾市平方野球場条例の制定について・上尾市平方サッカー場条例の制定について次の点で反対する。

これまで無料の施設を新たに有料化することにより、市民のスポーツをする機会を狭めてしまうことが予測される。市民に新たな負担を強いることになる。

上尾市市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について・上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

市民体育館については、利用時間の改定とともに、利用料金を値上げするといふものであり、施設の利用を控えてしまうことになりかねない。公民館については、利用時間帯を細分化することにより1時間当たりの利用料が値上げとなり市民に新たな負担を増やすものである。

上尾市老人福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

ことぶき荘の管理を指定管理者に行かせるとともに、経費を節減するために、日曜日に加えて土曜日も休所日に改めるといふものだが、指定管理者制度は、施設の目的を効果的に達成するために必要と認めるときに、初めて適用でき

るものであり、サービスの低下・経費の削減が目的であってはならないとしている。指定管理者制度にすることによってサービスを低下させてはならない。

上尾市重度心身障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

所得制限を設け、住民税課税者に支給しないということは、重度障害者に対して、暮らしへの不安をさらに募らざるを得ない内容で、生きる希望さえも奪うような冷たい市政のあらわれである。

上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について次の点で反対する。

上尾市の一般会計からの繰入金は市民一人当たり平均9,181円であり、同じ流域下水道を使用している他の5市に比べてもはるかに低い繰入金である。また、市民は増税や景気低迷の中大変苦しい暮らしを強いられているため、高齢者や単身者に配慮した料金区分にするべきである。

上尾市市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について・上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について・上尾市平方野球場条例の制定について・上尾市平方サッカー場条例の制定について次の点で反対する。

これまで無料の施設を新たに有料化することにより、市民のスポーツをする機会を狭めてしまうことが予測される。市民に新たな負担を強いることになる。

### 議員提出議案として 条例1件を可決

#### 上尾市住民基本台帳の閲覧等に関する条例の制定について

この条例は、市民の権利利益を保護するため、ダイレクトメールや名簿業者の営業活動により、個人情報への不正な使用を防止するほか、ストーカー行為やドメスティックバイオレンスによる被害防止を図るため、政策条例として提案するものです。

- 第1条 条例の目的
- 第2条 閲覧の制限規定
- 第3条 閲覧請求者の確認規定
- 第4条 閲覧者からの報告徴収規定
- 第5条 ストーカー行為等の閲覧制限規定
- 第6条 事務処理の基準
- 第7条 委任規定

附則として条例の施行期日を平成18年2月1日からとして、合わせて条例の見直し規定を定めています。

## 提出議案とその結果(平成17年第1回臨時会)

市長提出案(2件)

= 賛成

× = 反対

= 賛成・反対

議案番号	件名	議決結果	新政	共産	未来	市民	公明	無党派
議案第86号	市長、助役及び収入役の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決		×				
議案第87号	上尾市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						

## 提出議案とその結果(平成17年12月定例会)

閉会中の継続審査のもの(8件)

議案番号	件名	議決結果	新政	共産	未来	市民	公明	無党派
議案第59号	平成16年度上尾市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定		×				
議案第60号	平成16年度上尾市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定						
議案第61号	平成16年度上尾市工業住宅団地開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定						
議案第62号	平成16年度上尾市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定						
議案第63号	平成16年度上尾市大谷北部第三土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定						
議案第64号	平成16年度上尾市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定						
議案第65号	平成16年度上尾市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定						
議案第66号	平成16年度上尾市水道事業会計決算の認定について	原案認定						

市長提出議案及び諮問(44件)

議案番号	件名	議決結果	新政	共産	未来	市民	公明	無党派
議案第88号	平成17年度上尾市一般会計補正予算(第4号)	原案可決						
議案第89号	平成17年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決						
議案第90号	上尾市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の制定について	原案可決						
議案第91号	上尾市自転車駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第92号	上尾駅西口レンタサイクル条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第93号	上尾市民体育館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決		×				
議案第94号	上尾市文化センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第95号	上尾市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第96号	イコス上尾条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第97号	上尾市健康プラザ条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第98号	上尾市立養護老人ホーム恵和園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第99号	上尾市老人福祉センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決		×				
議案第100号	上尾市身体障害者福祉センター条例の制定について	原案可決						
議案第101号	上尾市福祉作業所条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第102号	上尾市斎場条例の一部を改正する等の条例の制定について	原案可決						
議案第103号	上尾市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第104号	上尾市自然学習館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第105号	上尾市バーベキュー場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第106号	上尾市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第107号	上尾市役所支所、出張所設置条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第108号	上尾市自転車放置防止条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第109号	上尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						

議案番号	件名	議決結果	新政	共産	未来	市民	公明	無党派
議案第110号	上尾市地域包括支援センター運営等協議会条例の制定について	原案可決						
議案第111号	上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第112号	上尾市立公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決		×				
議案第113号	上尾市視聴覚ライブラリー条例を廃止する条例の制定について	原案可決						
議案第114号	上尾市平方スポーツ広場条例の制定について	原案可決		×				
議案第115号	上尾市平方野球場条例の制定について	原案可決		×				
議案第116号	上尾市平塚サッカー場条例の制定について	原案可決		×				
議案第117号	上尾市重度心身障害者福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決		×				
議案第118号	上尾市ペット霊園の設置等に関する条例の制定について	原案可決						
議案第119号	上尾市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決		×				
議案第120号	上尾市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第121号	上尾市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第122号	上尾市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決						
議案第123号	埼玉県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の財産処分について	原案可決						
議案第124号	埼玉県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	原案可決						
議案第125号	埼玉県市町村消防災害補償組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合の財産処分について	原案可決						
議案第126号	埼玉県市町村消防災害補償組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更について	原案可決						
議案第127号	埼玉県都市競艇組合規約の変更について	原案可決						
議案第128号	埼玉県都市競艇組合規約の変更について	原案可決						
議案第129号	監査委員の選任について	原案同意			×			
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	異議なき旨答申						
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき議会の意見を求めることについて	異議なき旨答申						

### 議員提出議案（10件）

議案番号	件名	議決結果	新政	共産	未来	市民	公明	無党派
議第17号議案	上尾市住民基本台帳の閲覧等に関する条例の制定について	原案可決						
議第18号議案	「真の地方分権改革の確実な実現」に関する意見書	原案可決						
議第19号議案	議会制度改革の早期実現に関する意見書	原案可決						
議第20号議案	高齢者医療制度の改悪に反対する意見書	原案否決	×		×		×	×
議第21号議案	在日米軍再編の中間報告の撤回を求める意見書	原案否決	×		×		×	
議第22号議案	政党助成金のすみやかな廃止を求める意見書	原案否決	×		×	×	×	×
議第23号議案	耐震強度偽造問題の早期解決を求める意見書	原案可決						
議第24号議案	所得税増税に反対する意見書	原案否決	×		×		×	
議第25号議案	消費税増税に反対する意見書	原案否決	×		×	×	×	
議第26号議案	家賃の値上げに反対し、居住者の居住の安定のための施策拡充に関する意見書	原案可決						

### 請願（3件）

請願番号	件名	議決結果	新政	共産	未来	市民	公明	無党派
請願第20号	上尾市内の水辺や雑木林及び緑地の保全・再生を計画的かつ着実に推進することを求める請願	採 択						
請願第21号	手話通訳派遣事業の現行制度の維持に関する請願	採 択						
請願第22号	独立行政法人都市再生機構の家賃値上げに反対し、居住者の居住の安定のための施策拡充に関する意見書提出を求める請願	採 択						

# 市政に対する一般質問

## ここが問題 そこが聞きたい

### 環境・産業

#### 資源ごみの無断持ち去り対策は

**問** ごみ集積所に出された資源ごみは市の所有物となるが、その資源ごみの無断持ち去り対策について伺いたい。

**答** 市における古紙等資源物のリサイクルは、市が実施している集積所回収と各事務区や団体がそれぞれの拠点を設けて実施している地域リサイクル事業の2本立てである。

資源ごみの持ち去りについては、古紙需要の高騰から集積所に出された新聞紙や雑誌などが古紙回収業者などにより持ち去られたことが発端となり、県内でも7月現在33の市等が条例を改正して持ち去り行為に対処した。本市においては地域リサイクル事業を行う121団体中90団体が拠点回収であることから、全て条例で対応す

ることは困難と考えられ、状況を見極めながら対処していきたい。また、対策の一つとして、持ち去り禁止ポスターの掲示は、防止に役立つと考えており、地域住民と協議しながら検討していきたい。

#### 上尾駅西口農産物直売所の建て替えの考えは

**問** 駅西口農産物直売所は地産地消の拠点となるべき施設と思うが、施設の老朽化が目立っている。そこで、建て替えの考えがあるのか。

**答** 駅西口農産物直売所は昭和49年に県費補助を受け市が設置したものである。昭和50年7月に県内で初めての直売施設として開設し、農事組合法人上尾市農産物直売組合として今日に至っている。当初は36戸の農家が加入しグループ制で運営する営業形態をとおり、市民からは、生産者の顔が見え、安心・安全な新鮮野菜を安く購入できると大変好評を得てきた。現在、組合員数が10戸と減

12月定例会の一般質問は、12月13・14・15・16日の4日間行われ、20人の議員が登壇し、市政全般58項目にわたって市当局の見解を求めました。また、この4日間で158人の皆さんが議会を傍聴しました。一般質問の主な内容は次のとおりです。

少しているが、施設が老朽化していることから、修理、改善での方向で検討している。

また、上尾バイパスの開通に伴う「道の駅」構想もあることから、生産農家や関係指導機関と協議していきたいと考えている。



上尾市農産物直売所(上尾駅西口)

#### 防犯のまちづくりは

**問** 今後の防犯のまちづくりについて伺いたい。

**答** 市では、防犯対策として防犯ボランティア団体への

支援を行うとともに、市職員によるパトロールも実施している。しかし、最近小学校児童への痛ましい事件が各地で発生していることから、今月(12月)から防災無線を使い注意を呼びかけ、学校や通学路付近を重点的に毎日パトロールを実施しているところである。

また、防犯ボランティア団体を拡大するため、機会あることに発足の呼びかけや相談などに対応している。さらに、防犯まちづくりをどう進めるのか、危険個所の把握や、活動中での対応について講演会を開催する準備も進めている。今後、犯罪が減少し、住民が安心して生活できるよう、さらなる防犯活動を推進していきたい。

#### 健康と環境に配慮した石けん洗剤の使用を

**問** 健康と環境に配慮した施策として、合成洗剤ではなく、環境負荷も小さく人にも安全である石けん洗剤の使用について検討すべきであると思うが、考えを伺いたい。

**答** 合成洗剤は、界面活性剤が自然界において分解されにくいいため、生態系や河川の汚染などの環境への負荷が石けんよりも大きいと言われている。市では、平成10年3月に市環境基本計画を策定し、平成11年4月には「環境によいこと率先実行計画」を定め

### 12月定例会の一般質問

質問順に掲載(本文の記事は順不同)

- 田中 元三郎
  - 上尾市における温暖化防止策
  - 個人情報保護法に対する対応
  - 上尾駅周辺の道路対策
- 島村 穰
  - 上尾丸山公園の整備
  - 公園トイレの水洗化
  - 道路の拡幅
  - 指定管理者制度の導入
- 深山 孝
  - 水道事業
  - 行財政実施計画
  - 健康福祉
- 斉藤 隆志
  - 商工業振興施策
  - 18年度予算編成
- 永吉 勇
  - 教育行政
  - 障害者自立支援法で現場はどう変わるか

- 橋北 富雄
  - 水道事業
  - 環境問題
  - 上尾市の公共施設の備品及び設備
- 道下 文男
  - 防犯対策
  - 通学路安全対策
  - 生活情報センター
  - フットサル場
- 佐野 昭夫
  - 新型インフルエンザ対策
  - 陣屋・原市地区の都市基盤整備



# 教育

## 通学路の安全対策を

たところである。この計画では、環境への負荷の低減を図るため、市施設での合成洗剤使用は極力控えることと定めている。今後は、現在策定中の地球温暖化対策推進法に基づく温暖化対策実行計画も視野に入れ、その計画の実行性が確保される体制づくりを目指して検討していきたい。

### 問

下校時に幼い子どもが誘拐され殺害されるといふ事件が続発している。毎日通う通学路が、いつの間にか危険な場所になっている。そこで市の安全対策について伺いたい。

### 答

通学路の安全点検については、小学校では学期の初めと学期末の一斉下校に合わせ実施し、中学校では定期テスト、中間・期末テストの期間を利用して危険個所に教員が立ち下校指導を行い点検している。

また、交通面や不審者の出没など注意が必要な場所や交番、子ども110番の家などを記入した地域安全マップを各学校で作成するように指導している。また、緊急連絡網を整備し、近隣の小・中学校、高等学校、幼稚園、保育所及び警

察の連携により、不審者情報を共有し、警戒を強めるシステムをとっている。

## 子どもたちの脳の活性化に読書指導を

### 問

昨今、凶悪、増加傾向にある子どもたちの犯罪と脳の関係が指摘されている。そこで市では、科学的実験や脳科学の研究会の開催の考えがあるか、また子どもたちの脳の活性化に読書が有効であるといわれているが、市の教育現場での読書指導についても伺いたい。

### 答

脳科学を応用した実験や研究会開催については、保護者の協力の問題、費用の問題などがあり、今後の課題として国や県の動向も見ながら検討していきたいと考えている。読書指導については、市内すべての小・中学校に対する読書会活動の推進、また休業日はもちろんのこと、長期休業日にも図書室を開館して読書活動に努めている。

## 都市整備

## 原市6区内の道路整備を

### 問

原市6区内、通称水交会地区の道路整備の取り組み

状況について伺いたい。

### 答

水交会地区の車両の通行は国道16号からの出入りに限定されている。また、市道1038号線の途中から芝川方向に向かって水交会地区へ通じる道路は幅員が約1メートルで、歩行者・自転車が行き交う砂利道となっており、中間点では高低差が約4メートルもあり自転車を降りないと通行できないほどの急勾配の道路である。このような状況から市としても生活道路や緊急時の車両が通り抜けできる避難道路として整備の必要性を認識している。道路整備については、道路境界

の未確定の課題もあり、沿線の土地を所有する地権者の理解が必要不可欠であるが、地元区長とも連携し、実現に向けて努力したい。

## 上尾丸山公園の障害者用トイレ・木道の整備を

### 問

上尾丸山公園は四季を通じて多くの人々が訪れている。近年は福祉施策の充実から、障害者や高齢者も多いと聞いている。そこで、北口駐車場に障害者用トイレの設置と、菖蒲園の木道整備について伺いたい。

### 答

現在上尾丸山公園には7カ所にトイレが設置されており、北口駐車場を除く6カ所に障害者用トイレが併設されている。北口駐車場の利用者については隣

接する自然学習館を利用するよう案内しているが、将来的には北口駐車場に障害者用トイレを整備していきたいと考えている。

菖蒲園の木道は、昨年度、老朽化による応急処置を行ったが抜本的な改修には至っていない。今後の改修においては、車いすでも十分すれ違いができるような幅員を確保し、段差やすき間のない木道整備を計画していきたい。



上尾丸山公園 菖蒲園の木道

## 鴨川の水害対策としてしゅんせつ工事の予定は

### 問

鴨川の水害対策として河道部分を確保し、流下能力を高めるしゅんせつ工事が有効であると思うが工事の予定について伺いたい。

### 答

鴨川の河床部しゅんせつ工事の実施時期については、6月定例会において、11月ご

### 鴨田 幸子

- ・防災施策
- ・教育施策
- ・障害者施策

### 谷澤 公彦

- ・心豊かな老後生活
- ・財政

### 児玉 晋

- ・アスベスト対策
- ・公契約

### 遠藤 朝子

- ・介護保険制度
- ・障害児児童保育所バナナキッズの建て替え問題

### 西村 テル子

- ・学校給食
- ・ニューシャトル原市駅にトイレ、エレベーターの設置を
- ・農業振興政策

### 武藤 政春

- ・上尾市の行財政運営
- ・環境行政の充実
- ・教育改革

### 伊藤 美佐子

- ・平成18年度予算編成と行財政運営
- ・男女共同参画推進

### 畠山 稔

- ・生ごみの堆肥化
- ・鴨川河川整備
- ・市内観光めぐりマップ

### 糟谷 珠紀

- ・児童保育所の直面する課題
- ・子育て支援のさらなる充実を
- ・ごみの減量化とリサイクル推進のために

るから揺木橋付近を予定している  
と答弁をしたが、北本県土整備事  
務所に確認したところ、市環境推  
進協議会での水鳥観察会の行事が  
あり、遅れているとのことであっ  
た。今後については、特にたい積が  
著しい焼橋から上流部分約1000  
メートルを来年1月に発注し、3  
月上旬ころから実施すること  
であった。

また、土砂たい積調査の結果、  
焼橋から富士見橋までの間に、2  
万7,000立米の土砂がたい積  
していることから、早期に対応す  
るよう県に要望していきたい。

## 行財政一般

### 個人情報保護法に対する 市の取り組みは

**問** 近年、IT化が進み、情  
報が素早く世界中を駆け回  
り、プライバシーの保護が難しい  
時代となった。そこで個人情報保  
護法に関する取り組みについて伺  
いたい。

**答** 個人情報保護法について  
は、完全施行されて間もな  
いことから、市民に制度の内容が  
よく理解されておらず苦情相談が  
多く寄せられている状況である。  
また、事業者などがこの法律に  
過剰反応した結果、今まで普通に  
行われていたことが、個人情報の

保護を理由に拒否されるという事  
例が起きている。

市としては、個人情報保護の制  
度について市民に対して情報の提  
供に努め、個人情報保護制度の開  
始当初という事情を考慮した対応  
をしていきたいと考えている。

### セクハラ問題判決後の対応は

**問** 市職員によるセクハラ問  
題に対する判決後の対応に  
ついて伺いたい。

**答** 市では、被害者とされる  
女性職員からのセクシユア  
ルハラメント苦情処理委員会の  
再開の申し入れを受け、速やかに  
開催したいと考えている。加害者  
とされる職員2名については、12  
月1日付で分限降任処分を行った  
ところである。さらに今後、苦情  
処理委員会で事実が確認された場  
合には、懲戒処分等の必要な処置  
について厳正に対処したい。

市としては、今回の判決を重く  
受け止め、職員一丸となって再発  
防止、信頼回復に努めていきたい。

### 小規模修繕工事の 登録制度の簡素化を

**問** 入札制度の抜本的な改革  
が求められている中で、小  
規模修繕工事の競争入札参加資格  
登録制度の簡素化について、また、

契約相手の総合評価制度の拡大活  
用について伺いたい。

**答** 小規模修繕工事の登録申  
請については、市建設工事  
請負等競争入札参加の資格等に関  
する規定を改正し、工事経歴書、  
直前2年の工事施工金額、建設業  
許可証の写しの提出を廃止した。  
また、地方自治法の改正により、  
障害者授産施設やシルバー人材セ  
ンターなどと随意契約を締結する  
ことができるようになったが、規  
則を定める必要があり、早急に運  
用できるよう検討していきたい。

総合評価制度の活用について  
は、評価に当たって学識経験者か  
らの意見聴取、資格審査項目の設  
定等を決定する組織などが必要で  
ある。市では中小企業が大多数を  
占めることから、このような入札  
方式に対応できるか慎重に検討し  
ていきたい。

### 予算編成に当たり市民生活に 必要な重要課題は

**問** 来年度予算編成に当たり  
厳しい財政状況の中で、市  
民生活に必要な重要課題として具  
体的にどのように取り組むのか。

**答** 予算編成に当たって、市  
民生活に必要なものとして  
これまで実施してきた事業は引  
き続き継続していけるよう努めな  
ければならないと考えている。具  
体的には、市内循環バス運行事業、

所得制限を撤廃した乳幼児医療費  
支給事業、30人程度学級、土日開  
庁事業などを引き続き維持継続し  
ていけるよう、内部管理経費の徹  
底的な見直し、削減を行い財源確  
保を図っていきたい。また、中山  
道の市街地再開発事業は行いたい  
と考えている。上尾駅の改修につ  
いては財源が許されれば検討して  
いきたいと考えている。



乳幼児医療費支給事業などを行う児童福祉課相談窓口

### 行財政3カ年実施計画の 策定方法は

**問** 行財政3カ年実施計画は  
どのように策定されている  
のか、また、昨年設置された緊急  
財政健全化推進検討会議は、どの  
ように機能しているのか。

**答** 行財政3カ年実施計画  
は、各種施策を推進し、行  
政改革や予算編成を進める上で  
基本となるものである。計画の策  
定に当たっては、公共施設整備な

### 12月定例会の一般質問つき

#### 秋山 かほる

- 健康と環境を配慮した市政の  
実施
- 上尾バス建設に伴う問題  
・LPGガスタンクの耐震強度の  
建築確認
- 鍵山 節子  
・国保税の減免制度
- セクハラ裁判の判決後の対応
- 森島 岐代子  
・2006年度予算編成  
・障害者の生活を支える施策を  
・たちはな荘の調査結果と今後  
の方向

どのハード事業からイベントの企  
画などのソフト事業まで政策的に  
実施すべき事業について、各担当  
部署からの申請に基づきその必要  
性、緊急性、優先性などを検討し  
て事業を選択している。

緊急財政健全化推進検討会議  
は、全庁的に財政健全化について  
検討するための組織である。昨年  
度は2回の会議を開き、地方財政  
対策の動向について共通認識を持  
ち補助金やイベントの見直しなど  
について検討を行った。今年度は、  
平成18年度行財政3カ年実施計画  
策定に当たり現在の財政状況を認  
識した上で、事務事業の取捨選択、  
事業費の縮減について、検討、調  
整することを確認したところ  
である。

### 来年度予算編成の課題は

**問** 来年度予算編成上、どのような点が課題となっているのか。また、その解決策について伺いたい。

**答** 来年度の予算編成に関しては、年末に国から公表される平成18年度地方財政対策において、地方財政全体の姿が明らかにされるが、地方財政収支に係る仮試算によると、歳入全体での増加を見込むことは困難な状況にある。一方、歳出は、少子高齢社会の進展に伴う扶助費や公債費の増加が確実に見込まれている。このため、内部管理経費をはじめとした徹底的な既存事業の見直しを行うことにより、市として継続すべき事業について精査し、市民生活にとって必要な事業に適切に対処し、これまで実施してきた上尾らしい特色ある事業についても維持していけるよう努めていきたい。

のような対策を図るのか考えを伺いたい。

**答** 市では、事故後、各保育所の安全点検を実施し、必要な個所の改修などを行った。今後、上尾保育所事故調査委員会の結果を受けて所長会議などを開催し、これまでの保育のあり方の見直し、再発防止策、危機管理マニュアルの作成、保育士の研修や保護者への対応、職員と保育所との連携などの協議を行い、事故責任についても対処する必要があると考えている。

今後の保育行政として、公設公営だけでなく、公設民営、あるいは指定管理者への移行も含めて検討していきたいと考える。事故が発生した事実を踏まえ、保育のあり方、運営形態などの保育行政全般に対して抜本的に考え直す時期にきていると考えている。

### 救急救命法とAEDの現状と今後の取り組みは

**問** 救急救命法及びAEDの現状と今後の取り組みについて伺いたい。

**答** 消防本部では、昨年、救命講習会と、さらに高度な上級救命講習会を40回実施した。また、消防署及び各分署において、小・中学校や各地域の要望により、平成16年度中に116回の講習会を実施したところである。AEDについては、心臓突然死の救命率の向上に大きく寄与するものであり、市においても、市役所本庁舎をはじめとする公共施設に計6台を設置したところである。今後、救命率の向上が図れるよう、AEDの取扱いを含む各種救命講習会を定期的に開催し、救急救命法の普及、啓発を積極的に推進していきたいと考えている。

## 福祉・保健

### 保育所での事故再発防止策は

**問** 保育所内で起きた児童の死亡事故に関して、事故調査委員会の結果を受けて市は、ど

習会を実施したところである。

今後、救命率の向上が図れるよう、AEDの取扱いを含む各種救命講習会を定期的に開催し、救急救命法の普及、啓発を積極的に推進していきたいと考えている。



市役所1階市民ホールに設置してあるAED

### 介護保険制度の改正による変更点、減免措置は

**問** 介護保険制度の施設の利用率が平成17年10月に改定された。そこで変更点、減免措置について伺いたい。

**答** 施設の利用率については、従来より負担に比べて新たに居住費が設けられ、食費についても食材料費に調理費が加算さ

れた。ショートステイについても同様に改正されている。デイサービスの食費についても、同様に改正された。この改正によって、デイサービスにおける食費の利用者負担額は、市内19のデイサービス、デイケア事業所で改正前の最高489円最低339円から、最高840円最低400円となる。

これらの内容を踏まえ、現在保険料の減免措置を行っているところであるが、ホテルコストについても同様に取扱いが適用できるかどうか検討していきたい。

### 障害者自立支援法 施行までの取り組みは

**問** 障害者の支援費制度が施行されてから、約2年半が経過し、特別国会で障害者自立支援法が成立した。そこで、施行までの市の取り組みと利用者の負担軽減について伺いたい。

**答** 障害者自立支援法の施行は、平成18年4月1日と10月1日の2段階になっている。4月1日からは、これまでの利用者の所得に応じた負担から、原則として利用したサービス費用の1割負担になる。また、10月1日からは、介護給付、訓練等給付、地域生活支援事業等に分けられ、審査会を設置し、障害程度区分の審査を行うことになる。これら制度改正に対しては、サービス利用者や

事業所に混乱が生じないよう準備に取り組んでいる。

利用者負担軽減については、低所得者への配慮措置として各種の減免措置や軽減措置が設けられているが全て本人の申請に基づき決定されるため、該当者がもれなく申請できるように周知徹底に努めていきたい。

### 障害者就労支援センター 設置に向けた考えは

**問** 障害者施設に対する運営費補助金について、また障害者就労支援センター設置に向けた今後の検討について伺いたい。

**答** 現在、知的障害者施設運営費補助事業として、利用者の障害の程度に応じて、国基準と比較して指導員の加配を要する費用や、自主通所ができない利用者のための送迎バスの費用などを支援している。これまで市全体の補助金見直しの中で一定の削減を行ってきたが、来年度においてはできる限り現状を維持できるように努力していきたい。また、障害者就労支援センターについては、障害者の自立を進める上で就労の場の確保は大変重要であることから、他市の実施状況などについて研究し、今後できるだけ早期に設置に向けた準備ができるよう努力していきたい。

傍聴席からひとこと

議会の傍聴には何回かしていますが、一般質問の市側の答弁は、議員さんの質問に対して答えになっていないように感じました。もっと明確に答えてほしいですね。



かとうまりこ  
加藤真理子さん  
(谷津)

また、いろいろな政策で国の法律にかかわる問題は市のレベルではどうにもならないこともあると思いますが、市民の声を聞いて、市としてできることはしっかりと行ってほしいと思います。



さとうはるよ  
佐藤春代さん  
(東町)

介護保険制度や障害児学童保育所についての一般質問を初めて傍聴しました。今までは市役所や市議会のしくみなどについて知らないことばかりでしたが、これからは市政に興味をもって勉強したいと思いました。

また、市政に対していろいろな要望をしたいと思いますが、議員さんを通さないと意見が届かないのでしょうか。一市民の声では受け入れてもらえないことが多いように思います。

代表者の変更

平成17年12月21日付  
公明党代表 伊藤美佐子議員  
平成18年1月1日付  
市民民主クラブ代表 武藤 政春議員

会派退会者

平成17年12月26日付  
田中元三郎議員が未来の会を退会し、無会派になりました。

\* 次回の3月定例会は、2月24日に開会の予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、2月20日(月)までとなります。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

なお、上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継を行っております。

上尾市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.ageo.lg.jp/shigikai/>

～ 議会報編集委員 ～

畠山 稔、児玉 晋、清水 義憲、  
島村 穰、鴨田 幸子、秋山かほる、  
遠藤 朝子

委員会活動

H17.10.16 H18.1.15



氷川山公園を現地調査する  
建設水道常任委員会



福祉消防常任委員会の審査の様子



文教経済常任委員会の審査の様子

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	12. 8	●12月定例会提出議案11件、請願1件を審査
文教経済常任委員会	12. 9	●12月定例会提出議案11件、請願1件を審査
建設水道常任委員会	12. 8	●氷川山公園、県道鴻巣桶川さいたま線整備個所を現地調査後、12月定例会提出議案6件を審査
福祉消防常任委員会	12. 9	●12月定例会提出議案16件、請願1件を審査
議会運営委員会		●議会運営について協議(協議回数11回)
議会報編集委員会	10.18 12.21	●「あげお議会だより 131」の内容について協議 ●「あげお議会だより 132」の内容について協議

意見書4件を原案可決

12月定例会最終日の22日、議員提出議案として意見書9件を提出し、4件を可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

「真の地方分権改革の確実な実現」に関する意見書

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣(経済財政政策・金融担当大臣)、財務大臣、衆議院議長、参議院議長

議会制度改革の早期実現に関する意見書

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、衆議院議長、参議院議長

耐震強度偽造問題の早期解決を求める意見書

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長

家賃の値上げに反対し、居住者の居住の安定のための施策拡充に関する意見書

提出先 内閣総理大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長